

廃ガラス再資源化プラントを建設する株式会社京藤梱包運輸様 に対してグリーンローンを適用したシンジケートローンを組成



2022年12月21日

京都中央信用金庫(理事長 白波瀬 誠)は、株式会社京藤梱包運輸様(本社:京都府京都市、代表取締役:小原 大作様)に対し、廃ガラス再資源化プラント建設資金として総額5億3,000万円のシンジケートローンを組成しました。本ローンは、京都中央信用金庫と株式会社商工組合中央金庫が共同アレンジャーを務め、組成が実現したものです。なお、本ローンにはグリーンローンを適用しています。

同社は、冷凍・冷蔵食品の輸送のほか、食品の仕分・保管サービスを提供している企業です。

今回同社は、新規事業として、埋めたて処分される廃ガラスを原材料とする環境に優しい資材 (スーパーソル)を製造するため、廃ガラス再資源化プラント建設を計画しました。同資材の生産量 に関する KPI を設定して本プロジェクトに取り組むことで、経営の持続可能性を高め、経済的価値のみならず社会的価値の向上を実現していきます。

グリーンローンとは、企業や地方自治体等が行う国内外のグリーンプロジェクトを支援する際に 用いられる融資のことをいいます。

本ローンは、株式会社商工組合中央金庫が策定したグリーンファイナンスフレームワークに則った融資であり、各国際原則等に適合していることについて、株式会社日本格付研究所より評価を取得しています。

当金庫は、今後も地域社会の一員として、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

【シンジケートローン(グリーンローン)の概要】

借入人	株式会社京藤梱包運輸
組成金額	5 億 3,000 万円(コミット型タームローン)
共同アレンジャー	京都中央信用金庫
共同アレンジャー兼エージェント	株式会社商工組合中央金庫
契約締結日	2022年12月8日

【株式会社京藤梱包運輸の概要】

所 在 地	京都市伏見区横大路沼 1-73
代 表 者	小原 大作
事業内容	運輸業

以上

